

あさおの町会・自治会 vol.33

麻生区にある125の町会・自治会をご紹介します。



グリーンタウン白山ポプラ自治会 会長 木下 正幸

グリーンタウン白山ポプラ自治会は、多摩丘陵に「ふるさとマンション」をテーマに開発されました。

白山神社を中心に「新ゆりグリーンタウン」と呼ばれる大規模分譲住宅マンション街で、総戸数は2,400戸、6つの街区で構成された緑の多い街の中心部に位置しています。

ポプラ街区は610戸の住戸で形成され、白山保育園・こども文化センター・白山いこいの家・商店街・スーパー・金融機関・クリニックがあります。

新ゆりグリーンタウンで2番目に分譲されたポプラ街区は1983年(昭和58年)に完成し、分譲と同時に管理組合が設立されました。

ポプラ自治会発足は、子ども会の父母会が中心となり1984年(昭和59年)に第1回の自治会設立総会が開催され「グリーンタウン白山ポプラ自治会」として正式にスタートしました。

自治会設立から35年を経過した今、少子高齢化の波が押し寄せており、全国の高齢者番付では女性が3位・男性が1位の地域となりました。

新ゆりグリーンタウンの人口推移でも、1992年(平成4年)9,000人台をピークに近年では6,000人程度に推移し減少しています。

ポプラ街区では「安心で安全に暮らせるまちづくり」を目指し、自治会・第一管理組合・第二管理組合・防災会・



ポプラ祭りの様子

商店街による「ポプラ協議会」を発足させて年3回の会合を開き情報交換を行っています。安全面では、住民参加形の街区パトロールを年間通して定期的に行っています。

特に小中学校の夏休みには、麻生警察署の協力をいただき、毎週の土曜日・日曜日に実施しており、18年の長きにわたり継続しております。

ポプラ自治会には、趣味を中心に活動する「ふれあいサークル」が8サークルあります。それぞれのサークルは定期開催をしており、毎月積極的な活動が行われています。各サークルへの参加者は延べ人数で260人を超えて活躍しています。

また、支援活動を目的に発足した「ポプラささえあい」にも登録者数が30人となり、子育て支援や高齢者へのサポートなど、大きな支えになって

います。

イベントとして毎年11月初旬には、自治会員の相互の親睦とふれあいの輪を広げる「ポプラ祭り」を開催しています。ポプラ街区にある白山保育園、こども文化センター、プラザ商店街などで参加をいただき、たくさんの住民の皆さんに楽しんでいただいております。

まだまだ続く高齢化社会に対応し、「安心で安全に暮らせるまちづくり」を目指し、住民の皆さんと力を合わせて進めていきたいと思っております。



ポプラ祭りの出し物

細山シャンボール町会 会長 谷 俊介

細山シャンボール町会は現在「シャンボール読売ランド前」に暮らす86戸の住民によって運営されています。「シャンボール読売ランド前」は、1976年(昭和51年)10月に竣工されました。販売された当時の広告を見ると、低層で敷地が広く、緑豊かで公園も設置されているなど、現代の集合住宅ではできないような設計・コンセプトだったように思います。

建物自体は2018年で築42年を迎えましたが、計画的な修繕計画やしっ



「シャンボール読売ランド前」の建物

かりとした管理体制のおかげで、未だに綺麗な外観・内観が保たれています。できるだけ住民の意見を反映した運営ができるように、選出された担当理事が定期的に開催される理事会でさまざまな意見や問題点に取り組んでいることも、その要因の一つではないかと思えます。年度末には総会を開き、その年度の報告や来年度の活動などを報告するなど、住民の方々も積極的に参加されています。

以前は、お正月のお餅つきや夏祭り



親睦会などを行う敷地内の公園

などのイベントも開催されていたようですが、現在は年に二度、春と秋にマンション周りの大掃除を開催しています。みんなで掃除を終えた後には軽食と飲み物を囲み、敷地内の公園で親睦会を開催しています。あまりたく

さんはありませんこういった会を開催し、以前から住んでいる方から新しく入居された方まで参加していただくことで親睦を深めていければと思います。

市民検討会議麻生区ワークショップ開催

川崎市におけるこれからの地域づくりに、市民の皆様の意見を反映させるために8月18日(土)、市民検討会議麻生区ワークショップが区役所で開催されました。

当日は、各種団体や公募により30代~70代の30人の参加がありました。当日のテーマである、「地域活動を広げていく上であったらいいもの」「地域活動のきっかけづくりのアイデア」「団体同士の連携を広げるアイデア」の3つについて自由に意見を出し合っていたり活発な意見交換が行われました。当日の意見をこれからの地域づくりの検討に活かしていければと考えています。



ワークショップの様子

問合せ 区役所企画課 ☎(965)51112 FAX(965)5200

防災への取り組み

避難所宿泊訓練開催

9月21日(金)から22日(土)にかけて旧白山中学校体育館にて避難所宿泊訓練を開催しました。当日は、川崎市直下の大地震があり、体育館に避難してきた想定で午後7時に体育館に集合し、避難所の設営、避難所に備蓄されているアルファ米の試食、防災講話、避難所での宿泊体験を行いました。



避難所宿泊訓練の様子

宿泊体験後の意見交換会では、「実際に避難したときの避難所運営の雰囲気をつかむことができた、実際に大災害が起きたときは、多くの避難者が押し寄せることが想定されるので、訓練の内容が活かされれば」との意見がありました。今回の訓練は、旧白山中学校の近隣の町内会・自治会・自主防災組織の参加協力により開催され、合計23人の方に参加していただきました。



平成30年度麻生区総合防災訓練の開催について

大地震発生時の麻生区内の防災力向上を目的として、麻生区総合防災訓練を片平小学校グラウンド及び体育館などにて開催します。

訓練当日は、通常の避難所開設訓練に併せて、麻生区内の土砂災害警戒区域が点在するといった地域特性に合った訓練や啓発を行う予定です。近隣にお住まいの方は、ご参加いただき、災害に対する備えに役立ててください。

日時 11月11日(日)午前9時30分~正午
場所 片平小学校グラウンド・体育館など

予定訓練内容 避難所開設訓練、災害用トイレ搬送・設置訓練、消火ホースキット放水体験・消火訓練・煙体験訓練・地震体験車による地震体験・応急給水訓練・水防工法・防災キャンプなど※参加、見学は自由です。



昨年の放水体験の様子

麻生区のデータ

(平成30年10月1日現在)

人口 178,748人
世帯数 77,294世帯
町会加入世帯 47,687世帯

100歳以上の人口(6月末現在)			
	男性	女性	合計
麻生区	10人	71人	81人
川崎市	74人	454人	528人

「川崎市の統計情報」から